

“みんなごと”のまちづくり推進事業 活動進化プログラム「公開講座」第二回(2017.9.15)  
「チャリティー総額1000万を超えた、社会起業家の広報術」振り返りまとめ

**Q. 本日の講座の気づきを思い出すと、講座を受ける前と後で、あなたにはどんな変化がありましたか？**

公開講座を終え、シートにご回答くださった参加者の「気づき」をざっくりと分類しました。  
今までやってこなかった伝え方や、広い視野での考え方への気づきなど、様々な声がありました。

高橋さんの広報術に関する話から

伝え方

具体例でうたえる！  
人に伝えて、発信してもらう仲介戦術!!

ヒトに訴えかける時には、まず具体的にプロジェクトから入ること。つながりは個と個の連絡が生まれることを改めて実感。  
問いの言葉の理解が具体的でないとし話し合いがムツカシイこと

Visionをうたえるのではなく、Actionを示して関係のなかった第3者を巻き込む  
という戦略について考えたことがないので、非常に参考になった。

事業の伝え方。  
(ビジョン、ミッション、プロジェクト)

今までの伝え方(ビジョンから先に伝える)を変えてみようと思いました!

what,how,whyがビジネスの場合は内側からだが、潜在層へのアプローチや裾野を広げるには、外側からwhatから始めた方が良いのだと思った。

VisionよりもまずはProject。  
目の前のことからコツコツと

行動・継続

型にとらわれずに”おこす”-アクション!!を見せることの大切さを再認識しました。

・がむしゃらに泥くさいことをし続けるとどこかでつながる。あきらめないでいよう。  
・誰でもわかるように伝えられる方法  
-いつも自分の想いが前にすぎていたかも

外の視点

思いが立ち過ぎたら共感を生まない。  
共感される概要を考える必要がある

広報の仕方でも、簡単で分かりやすいキャッチをつけるということに注意しようとなった

再現性を高めるという視点で業界外にアプローチする視点がわかりました。

多くの一般人に理解、認知のために外を見る→やりたい事をシンプルに伝える

広い視野で考える。伝わりやすい方法、わかりやすい方法を考える。→という気づきを自身の活動に当てはめて考えたい。  
多分、広い視野に変化しているはず…

広報の重要性

広報の重要性が良く分かった。  
前回に名刺交換した方と話し合いたい。

## JAMMINの事業に関する話から

### 取組への気づき

Tシャツでチャリティーというテーマで人の気持ちを動かせる

思っていたのと違っていい意味で裏切られました。特にチャリティというのがカッコいいとか憧れが許されるという部分とか

### ビジネスモデル

良いこと継続するにはビジネスモデルが重要

社会の中のビジネスとしてのとらえ方と  
ファン(広い意味の)作りを学べたこと

### 自分の取組への悩み 解決・反省

(頭で)わかっているけれど伝えきれていないことが、たくさんある…。

自分なりのやり方で広報していたのが、良いとこ、ダメなところがわかって良かった。クリアになりました。

アイデアへのひねり 高橋さんのドラえもんアイデアくらいまでひねると、興味深さが全然違う

どうしたら良いんだろう…と思っていたことが、具体的に形にしていける気がしました。

### アイディア

高橋さんの話を聞いた後のWSで高橋さんのアイデアが鋭くて刺激になりました。

後半のワークで皆のアイデアが大変面白く、刺激を受けました。  
認知症に対するイメージが変わりました。

### グラフィックレコーディング

ビジュアルライティングはすごいと思いました。自分もできるようになりたいです。